

科目名	韓国語 2（演習）		科目ナンバー	LA-IP2132		
担当者 （実務経験名）	非常勤講師 申 鎬					
履修期	1年 後期			卒業単位	選択必修 1単位	
免許・資格						
授業概要	本講義では、前期で学んだ内容をベースに、新しい単語や言い回し、基本的な表現の土台となる文型を身につけます。またそれらを使って韓国語を話せるようになることを目指します。さらに、語彙力やコミュニケーション能力の向上にも力を入れます。					
到達目標	知識・理解	韓国語の基礎文法を理解し、説明できる。さらに、使用頻度の高い単語や表現に関する知識を持ち、さらなる理解へとつなげることができる。				
	思考・判断	習得した文法や単語を、自ら考え判断し、適切な状況で使用し述べるができる。				
	興味・意欲・態度	韓国語についてはもちろんのこと、韓国という国、文化、社会についても興味、関心を持ち、幅広い意味で意欲的な態度で学習に取り組む。				
	技能・表現	習得した単語や言い回し、文型などを使用し、基本的なコミュニケーションを行うことができる。またテーマを決めて、それについて作文し、プレゼンテーションができる。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 （時間/週）
	1	ガイダンス		韓国語Ⅰの学習内容を復習する		1
	2	体言の丁寧形の復習と漢数詞の学習と練習		指定詞と疑問詞について復習してくる		1
	3	固有語数詞の学習と練習		体言の丁寧形と漢数詞について復習してくる		1
	4	体言の否定形の学習と練習		固有数詞について復習してくる		1
	5	用言（動詞、形容詞）の丁寧形について学習と練習		体言の否定形について復習してくる		1
	6	用言（動詞、形容詞）の否定形について学習と練習		用言の丁寧形について復習してくる		1
	7	連用形（～て）について学習と練習		用言の否定形について復習してくる		1
	8	進行形（～しています）について学習と練習		連用形について復習してくる		1
	9	願望形（～したいです）について学習と練習		進行形について復習してくる		1
	10	逆説形（～けれども）についてについて学習と練習		願望形について復習してくる		1
	11	理由形（～するので）について学習と練習		逆説形について復習してくる		1
	12	仮定形（～れば）について学習と練習		理由形について復習してくる		1
	13	可能形と不可能形について学習と練習		仮定形について復習してくる		1
	14	韓国文化を紹介する		可能形と不可能形について復習してくる		1
	15	後期のまとめ、重要文法を中心に復習		これまでの学習内容について復習してくる		1
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験	○	○		○	50%
	レポート					
	課題	○			○	30%
	実技					
	受講状況・態度 その他（ ）			○		20%
フィードバックの方法	課題に対しては授業の中でフィードバックを行う。 レポートについては、コメントをつけて返す。					
教科書	黄聖媛・黄晁媛 『話せる! 初級韓国語』（朝日出版社、2016）					
参考書	なし					
アクティブ・ラーニング	なし					
ICT活用	授業連絡や課題の提出については、主にMOODLEを使用します。MOODLEを使用するには各自登録が必要ですが、詳細についてはガイダンスの時に説明します。					
メッセージ・備考	韓国語の知識に加え、韓国の文化と社会についても目を向けてみましょう。授業中における積極性、意欲、学習態度はとても大切です。熱意とやる気をもって取り組みましょう。出席と復習は基本です。わからないことがあれば、躊躇せずに質問すること。『韓国語1』を履修し合格した学生のみ受講可。					
関連科目	「韓国語1」を単位取得した学生は、「韓国語2」を履修することができる。					